



▲激しくボールを競り合う古河第一高等学校の選手

力の限り走り抜け！ 第39回古河市高校 サッカーフェスティバル

3月23日～25日、古河市サッカー場などで第39回古河市高校サッカーフェスティバルが開催され、茨城県をはじめ岩手県や静岡県など1都8県から16校が参加しました。市内からは4校が出場。昨年優勝した古河第一高等学校は、決勝トーナメントで大森学園高等学校(東京都)に惜しくも敗れ3位でした。

今後は全国高校総体サッカー競技茨城予選会が予定されています。持てる力を発揮して頑張ってください。



▲担任の先生に名前を呼ばれ、元気いっぱいに返事をする新1年生

満開の桜が門出を祝福 小学校・中学校 入学式

市内の中学校で4月8日に、小学校で4月9日に入学式が行われました。小学生1,107人、中学生1,093人が期待と希望を胸いっぱい膨らませ新生活をスタートさせました。

八俣小学校では、62人が入学。6年生に手を引かれながらみんな元気に入場し、校長先生の式辞や来賓祝辞をしっかりと聞いていました。

新1年生として、明るい学校生活を送ってください。

390年の歴史が息づく 磐戸神楽 ～継承する日本神話の舞～

4月7日、大和田の鷲神社で茨城県無形民俗文化財の磐戸神楽が奉納されました。

この神楽は、五穀豊穡と家内安全を願い、大和田の神官が地域で奉納したことが始まりとされています。約4時間の演舞からは、伝統を絶やすことなく継承する地域の人たちの情熱を感じることができました。



▲第6座、臺目(ひきめ)の舞

花の香りを身近なものに ハナモモアロマ開発に向けた 花の摘み取り



▲お母さんと一緒にたくさんの花を摘み取りました

4月9日、古河公方公園でハナモモの摘み取りを行いました。これはハナモモを利用したアロマ商品製造のために行われ、ボランティアなど40人が参加し、約30kgの花を採集。

ピンク色の花に包まれながら摘み取りを行い、参加者からは「たくさん採れたよ」「アロマの完成が楽しみ」などの声が聞こえました。

古河の自然と歴史を訪ねて 第20回古河まぐらがの里 花桃ウォーク

3月23日・24日に、古河まぐらがの里花桃ウォークを開催し、北は北海道札幌市から、南は鹿児島県肝付町まで、1,366人が参加しました。

1日目は渡良瀬遊水地の豊かな自然の中を、2日目は市内の歴史ある街並みを歩き、参加者は春の息吹を感じながら、博物館や史跡に立ち寄り、思い思いにウォーキングを楽しみました。



▲青空の下、旗を掲げて出発する参加者たち

新たな第一歩を 小学校・中学校 卒業証書授与式



▲総和南中学校では一人一人に卒業証書が授与されました

市内9中学校で3月13日に、市内23小学校で3月19日に卒業式が行われ、小学生1,174人、中学生1,197人に卒業証書が授与されました。

総和南中学校の式典では、思い出深い行事のワンシーンがスライドショーで上映され、先生や在校生からはエールが送られました。卒業生は感慨無量の様子でした。